

建災防宮城県支部からのお知らせ

令和7年2月1日

3月は、建設業年度末労働災害防止強調月間です！

令和7年3月1日～3月31日



年度末は完工時期となる工事が増加することで、作業時間が長くなりがちであり、様々な作業が輻輳するなどして、疲労が蓄積しやすくなります。また、工期切迫等の焦りから、安全対策の省略等の判断ミスにより重大な労働災害を惹起する可能性もあります。

会員各位におかれましては、同月間実施要領を踏まえ、店社と作業所が一体となって、労働災害防止、健康管理を積極的に展開され、無事故・無災害で新年度を迎えられますようお願い申し上げます。

会員の皆様には、実施要領を同封するとともに、左のポスターを2月中に別送させていただきます。

令和7年 建設業新年安全衛生推進大会が開催されました

1月10日、宮城県建設産業会館にて、新年安全衛生推進大会が、宮城労働局小宅局長、川越労働基準部長、洞口監督課長、二木健康安全課長、高橋仙台労働基準監督署長、宮城県土木部鈴木副部長、建災防本部井上専務理事の御臨席のもと開催されました。当日は、安全祈願祭から出席を含め約270名の方が参加されました。

大会では、千葉支部長が創立60周年を迎えた当支部について、会員及び関係者の皆様へ感謝と決意を申し上げるとともに、ご来賓からご祝辞を頂戴いたしました。また、寺嶋塩釜分会長発表による安全の誓いの採択のあと、特別講演として落語家でありニュースキャスターでもある林家きなこ様に「10倍伝わる話し方～ちゃんと伝えて伝わって、安全・安心の職場づくり」と題して楽しく、示唆に富んだお話をいただきました。



建災防宮城県支部 HP

建設業労働災害防止協会 宮城県支部

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階

電話 022-224-1797 Fax 022-265-5604

化学物質取扱い作業リスク管理マニュアル説明会開催について

建災防では、新たな化学物質管理の自律的管理の考え方に沿って、化学物質のリスク管理に使用できる作業別マニュアルやQ&Aを作成しており、新たに土木工事作業（シールド・開削工事）のリスク管理マニュアルを作成しました。今般、建災防本部主催で、下記により、マニュアルの有効な活用方法や化学物質管理・リスクアセスメントについて説明会を開催します。化学物質管理について、疑問や運用の悩みなどありましたらこの機会に是非ご参加ください。（開催地は仙台・東京・愛知です）

記

- 1 開催日 令和7年3月18日（火）13:30～16:30
- 2 場所 宮城県建設産業会館 1階 大会議室（定員100名）
- 3 内容 ①新たな化学物質管理について ②リスク管理マニュアル（土木工事）
- 4 申込 建災防（本部）ホームページにて、2月より受付開始（参加費：無料）



（お問合せ）建災防（本部）化学物質管理センター TEL03-6275-1310

宮城県内労働災害（建設業関係）の発生状況（令和6年1月～12月（速報値））

宮城労働局発表より

業種	令和4年 全期		令和5年 全期		令和5年 12月末		令和6年 12月末		前年同月比較			
	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷		死亡	
									増減数	増減率 %	増減数	増減率 %
全業種	2567	15	2543	19	2340	19	2223	11	-117	-5.0	-8	-42.1
建設業	309	5	300	4	284	4	242	3	-42	-14.8	-1	-25.0
土木工事業	102	3	86		81		69	2	-12	-14.8	+2	
建築工事業	153	1	164	2	156	2	133		-23	-14.7	-2	-100.0
鉄骨・鉄筋コン造家屋 建築工事	52		48		47		33		-14	-29.8		
木造家屋建築工事業	58		57	1	54	1	36		-18	-33.3	-1	-100.0
建築設備工事業	12		10		10		8		-2	-20.0		
その他の建築工事業	31	1	49	1	45	1	56		+11	+24.4	-1	-100.0
その他の建設工事業	54	1	50	2	47	2	40	1	-7	-14.9	-1	-50.0

災害件数は令和6年12月末までに発生した災害について、令和7年1月8日時点で確認できた労働者死傷病報告（休業4日以上）により計上しています。死亡件数は速報により把握したもので、内数となっています。なお、災害件数は、新型コロナウイルス感染症による休業を除いています。

「足場の組立て等作業主任者能力向上教育」の開催について（新設）

「労働安全衛生法第19条の2」では、作業主任者等へ定期（5年）及び随時に能力向上教育を行うことが求められています。

足場の組立・解体時は労災事故のみならず公衆災害のリスクも高まり、同作業主任者の的確な職務履行が重要となっています。また、近年、安全衛生規則の変更も多々あり、特に令和5年10月の改正で、足場の組立・変更後等の点検者は、十分な知識・経験を有する者を指名するものとして、同作業主任者の能力向上教育受講者等を例示しています。

この度、当支部では、実技訓練を含んだ標記教育を開催します。この機会をぜひご活用ください。

（4月開催）年4回開催予定

日時：令和7年4月21日（月）

場所：中小企業大学校仙台校（学科）

仙台市青葉区落合4-2-5

受講料：10,000円【当支部会員又は当支部で本講習を修了された方は9,000円】

申込：当支部ホームページをご覧ください